

7 受検申請書作成要項

(注) ※印の欄を除く全項目欄に正確にもれなくインキ又はボールペン(消せるボールペンは不可)を用いて記入すること。
(略字等は、不可)特に○のある欄については、注意をよく読んでから記入すること。(記入誤りは、修正液で訂正可)

- 1 受検する級を記入してください。(4か所)
- 2 P7~8を見て該当する番号を記入してください。
- 3 氏名は楷書で正確に記入してください。(略字は不可)
- 4 現住所は建物名・部屋番号まで、詳しく記入してください。
(実技試験問題又は問題概要、受検票の送付先となります。)
- 5 A甲：学科・実技 両方を受検
A乙：学科のみ受検
(技能士合格にはなりません。)
A丙：実技のみ受検
(技能士合格にはなりません。)
B：学科のみ受検し、実技は免除
⑪に記入し、証明書を添付すること
C：実技のみ受検し、学科は免除
⑪に記入し、証明書を添付すること
- 6 携帯電話番号を記入してください。(申請内容の確認のため連絡する場合があります。)
- 7 現職および過去職の職務内容を以下のように入力してください。
受検申請職種に関する職務に従事する場合
⇒⑦受検職種に関する職務に丸をつけてください。
受検申請職種に関する職務でない場合(営業・事務・他職種の場合)
⇒⑧その他職務に丸をつけてください
この場合、実務経験年数には入りません。
- 8 年数合計欄に⑦の実務経験年数の合計を記入してください。必要経験年数(1級:7年 単一:3年 2級:2年)に満たない場合、⑩に記入してください。
- 9 24歳以下の2級・3級受検者は、雇用保険の加入者が未加入者のいずれかに丸をつけてください。実技試験受検手数料の減額を受けるには、加入者であることが必要です。
- 10 学生はaを必ず記入してください。また、実務経験年数が必要経験年数を満たしていない場合、a又はbを記入してください。必要経験年数を短縮できるのは検定職種に関する学科・訓練科に限ります。(P10) 証明書・合格証等の写しを添付すること。
- 11 試験免除がある方は記入してください。(P6) 証明書や一部合格通知の写しを添付すること。

4. 受検手数料確認票

実技料	3,100	×	3	=	9,300
学科料	18,200	×	0	=	0
合計					9,300

- 12 フローチャートの該当する金額を確認し、合計金額を確認し、合計金額を記入してください。
- 13 該当する項目を確認し、必要書類を添付した上でチェックを入れてください。
- 14 講習会案内の送付の確認について注意事項を讀んだ上でチェックを入れてください。
- 15 紛失防止のため、写真裏面に級・作業名・氏名を記入の上、貼付してください。
・実技試験受検者(受検区分:A甲、A丙、C)は2枚貼付
・学科試験受検者(受検区分:A乙、B)は左側1枚貼付
・両方免除(受検区分:D)は不要

- 16 受検手数料を払い込み、右側の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼付してください。
複数名分を同時に払い込む場合、申請時に必ず【技能検定一括申請取りまとめ書】を一緒に提出してください。(P19)
ただし、人数制限のある職種・作業については、事前エントリーにより申請可能な連絡があった後、払い込んでください。(P8注1参照)
- 17 複数名同時に申請する場合、団体名等を記入してください。
申請時に必ず【技能検定一括申請取りまとめ書】を一緒に提出してください。(P19)
- 18 本人確認書類は、所定の枠に収まるサイズ(A5以内)で申請書裏面の所定の位置に糊付けしてください。
住民票の写しなど、枠に収まらない証明書の場合は、糊付けせずに添付してください。
- 19 一括申請取りまとめ書を提出した場合は無効となります。

年号対照表(参考) 年齢は誕生日以降の満年齢です。誕生日前の年齢は「1」を引いてください。

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢			
昭31	(1956)	66	昭41	(1966)	56	昭51	(1976)	46	昭61	(1986)	36	平8	(1996)	26
昭32	(1957)	65	昭42	(1967)	55	昭52	(1977)	45	昭62	(1987)	35	平9	(1997)	25
昭33	(1958)	64	昭43	(1968)	54	昭53	(1978)	44	昭63	(1988)	34	平10	(1998)	24
昭34	(1959)	63	昭44	(1969)	53	昭54	(1979)	43	平成元	(1989)	33	平11	(1999)	23
昭35	(1960)	62	昭45	(1970)	52	昭55	(1980)	42	平2	(1990)	32	平12	(2000)	22
昭36	(1961)	61	昭46	(1971)	51	昭56	(1981)	41	平3	(1991)	31	平13	(2001)	21
昭37	(1962)	60	昭47	(1972)	50	昭57	(1982)	40	平4	(1992)	30	平14	(2002)	20
昭38	(1963)	59	昭48	(1973)	49	昭58	(1983)	39	平5	(1993)	29	平15	(2003)	19
昭39	(1964)	58	昭49	(1974)	48	昭59	(1984)	38	平6	(1994)	28	平16	(2004)	18
昭40	(1965)	57	昭50	(1975)	47	昭60	(1985)	37	平7	(1995)	27	平17	(2005)	17

複数名分を同時に振込む場合、申請時に必ず【一括申請取りまとめ書】(P19)を一緒に提出してください。